

中体連審判関係者 殿

神奈川県中学体操専門部
女子審判委員長 金川 純子

神奈川県中学校体育連盟体操専門部女子特別ルール (Kルール)

このルールは神奈川県内中体連関係の女子試合のみに使用します。

どのスポーツにもルールがあり、その競技に取り組むためには、ルールを無視して行うことはできません。競技者・指導に関係する者は、ルールを理解しようとしたり、学んでいく姿勢が大切と考えます。K難度の承認は練習環境や、教育的配慮、体操競技の普及の意味を考慮し、努力を点数に表わすもので、ルールを理解しようとししない部分や、ルールを無視した演技を救うものではありません。

【K 難度について】 採点規則の A 難度と同様に要素として数えるが、D スコアには反映されない。

【段違い平行棒】 A難度技をめざし練習段階の目安にしてもらうため)

- ① さかあがり
- ② あしかけあがり
- ③ 同時に足をのせる足裏支持上バー移動 (そんきょ)
- ④ 大振りさかあがり
- ⑤ 前回りと後ろ回りを下バーと上バーで別のものとして2回目を K 要素とする
- ⑥ 棒下振り出し下り (ひねらないヒコーキとび下り) (下バーでも認める)

以上
2013 年度より採用
2017 年度版採点規則にも適応